

佐倉市・酒々井町 選出

千葉県議会議員

# 市民ネットワーク

# 川口えみ



県政レポート

2024年9月発行

新事実!

## PFASと自衛隊基地

### 昨年8月 いち早く現地調査

県の環境研究センターの調査で、白井市の金山落(かなやまおとし)という用水路で、高い濃度のPFAS(有機フッ素化合物の総称。発がん性が指摘されています)が検出されていたことが発覚。

昨年8月10日、現地調査を行ったところ、水路の上流に、海上自衛隊下総航空基地がありました。

### 12月県議会で質問

下総基地では、3年前まで5,140LのPFOS含有消火剤を保有していました。因果関係を調べる必要があると考え、「自衛隊に汚染調査への協力を依頼してほしい」と県に求めました。

県は「自衛隊に依頼などできない」と及び腰でしたが、PFAS汚染の報道が続く中、まずは周辺地域の調査に踏み切りました。

### 次々と汚染が見つかる

今年3月、県と柏市が金山落に流入する水路を調査したところ、7地点で国の暫定指針値(50ng/L)を超過。最大で1,800ng/Lを検出。4月の調査で、柏市と鎌ヶ谷市内の井戸25か所で指針値を超過。最大は、鎌ヶ谷市内で12,000ng/Lを記録しました。

さらに6月の調査では13か所で暫定値を超え、最大35,000ng/Lという、とんでもない数値を検出したのです。

### 自衛隊基地の中に初めて入れた!

6月27日、県と柏市、鎌ヶ谷市、白井市の4者合同で、基地内の調査を申し入れ、7月29日、4者はついに基地の中に入ることができました。水質調査はできず、PFASの保管場所、使用した場所、外部への排水溝の確認作業だけでしたが、一歩前進です。



- 水路
  - 3月測定 of 7地点のうち高い地点
  - 4月測定 of 地域(井戸)。最大 12,000ng/L
  - 6月測定 of 地域(井戸)。最大 35,000ng/L
- 最大値を記録した井戸は、いずれも飲用ではありませんでした。



昨年8月10日に金山落を調査してから1年。ようやく自衛隊基地内への県や市の立ち入りまで漕ぎつけました。今後、水質調査など求めていきます。

## 危険な通学路 西志津1丁目

勝田台4号踏切を通る通学路は、非常に狭く、側溝を緑色で塗っただけ。国道296号からの抜け道になっており、朝は速度を出す車が多く、踏切付近に車・自転車・人がたまりやすく、危険な状態です。

西志津側の通学路の1本隣の道路には、広い歩道があるのに、渡るための横断歩道がありません。通学路の見直しに繋がるよう、県警に横断歩道設置を要望しました。



子どもたちの安全確保のため、住民の方や市議と連携し、さまざまな角度から取り組みます。

市民ネットワークおひさま発電所 稼働中



5月5日現地を訪問。パネルは細く、採光と風通しを確保。畑には大豆を栽培予定。

市民ネットワークでは、「再生可能エネルギーによるまちづくり」の実践のため、匝瑳市でソーラーシェアリングを始めました。パネルオーナーを募集し、「おひさま発電所」として504枚が稼働中。4月の実績は7618kwhと順調に発電しています。

ソーラーシェアリングは耕作放棄地を活用し、パネルの下は作物を育てる農地となります。パネルは9割以上リサイクル可能。環境を破壊せず、地域に根差した「地産地消」のエネルギー政策です。

京成佐倉北口にエレベーターを

京成佐倉駅の北口にエレベーターを設置してほしいという市民の声が高まっています。国の補助金がない中、千葉市の京成大森台駅では、千葉県の補助金を活用して、エレベーター設置が進んでいます。佐倉市も、大森台駅を参考にして、県と至急協議するよう求めています。



◀京成佐倉駅北口の階段。体の不自由な方や高齢者の方にとっては、非常に厳しい階段です。エレベーター設置を求める署名活動が継続中。

2025年度予算要望を作成中

市民ネットワークでは毎年、千葉県に予算要望と政策提案を行っています。福祉、教育、環境、防災など、暮らし最優先の税金の使い方を求めています。

今年は特に、能登半島地震を踏まえ防災に力を入れます。県庁でのヒアリング(写真)には、県議だけでなくネットのメンバーも参加。県民の声を届けます。



8月6日、各担当課にヒアリング

ナゾの水辺デッキ

印旛沼の竜神橋のたもとに、水上デッキが建設される予定です。基盤を県が整備し、デッキを市が建設。デッキの設計費と建設費の概算が7700万円。基盤整備費は県が明らかにしておらず膨れあがる可能性も…「水辺に親しむ」がコンセプトですが、果たして市民の憩いの場になるのでしょうか？



4人の後ろの草むらがデッキ予定地。背後に竜神橋が見えています。(8/7)

災害時に温かい料理を  
～湯せん調理教室を開催～ (7/11)



野田市関宿高校の居場所カフェ訪問  
放課後の自由な居場所。地域の人たちとの交流も盛んです。(7/10)



里親さんのお話

千葉市児童相談所を訪ね、養育里親であるAさんのお話を聞きました。養育里親は、家庭に恵まれない子どもを一定期間養育する里親です。「はじめは戸惑ったけれど、子どもの人生に関われるのが大きな喜び」と語るAさん。県では児童相談所を増設する予定ですが、定員超過の解消までには至っていません。子どもたちを長期に預かる里親制度の拡充が必要です。(6/6)



川口えみのプロフィール

- ◆1979年秋田市生まれ 秋田南高校英語科・都留文科大文学部国文学科卒業
- ◆生活クラブ生協佐倉ブロック運営委員を経て、2019年佐倉市議初当選
- ◆2023年千葉県議会議員初当選(現在1期目) 環境生活警察常任委員会、資源エネルギー問題懇話会、文化芸術振興議員連盟所属
- ◆市民ネットワーク千葉県共同代表、「ファイバーリサイクル佐倉」運営委員、「平和・立憲会議」千葉県世話人。夫と長女(11歳)、柴犬

連絡先 市民ネットワーク千葉県

〒260-0013 千葉県千葉市中央区4-10-11 アイビル4F

電話・FAX 043-201-1051

mail : info@chiba-kennet.com

